

# 総務・民生文教・産業建設 各常任委員会 平成26年度予算調査を実施

平成26年3月7日、10日、12日の3日間、各常任委員会ごとに、所管課の平成26年度予算について、調査を実施しました。昨年9月に行われた決算調査にひき続き、各課での実施予定事業等の予算の適正性・事業内容等について、それぞれ活発な質疑応答が行われました。

## 総務常任委員会

### 〔地域防災計画〕

**Q** (若梅議員) 自主防災組織への予算の支出想定は。

**A** (環境防災課) 補助金交付要綱を策定し、資材の購入等に対し助成を行います。

**Q** (若梅議員) 災害用備品について充足しているか。

**A** (環境防災課) 現在地域防災計画を策定しており、特に食料の備蓄について、本来3日程度のものが1日程度しかなく、順次計画との整合を図りながら整備していきます。

### 〔庁舎総合案内業務〕

**Q** (若梅議員) 庁舎総合案内業務について再任用職員での対応は。

**A** (総務課) 今年度末は希望する職員はいないが、今後選肢肢になると思います。

### 〔未申告者の解消〕

**Q** (川島透議員) 未申告者の数は。また、未申告者の解消のための対策は。

**A** (税務課) 住民税の未申告者の数は、平成24年度当初で513人、平成25年度当初で441人おりましたが、25年度は3回通知を出しまして、10月末で300人弱にまでなっています。通知を出すなり直接お話をするなりして、申告をしていただくように勧奨しております。

### 〔消防車両整備事業〕

**Q** (川島勝美議員) 消防車両整備事業でポンプ車1台、積載車2台とあるが第4分団第4部が過去にもポンプ自動車であったか。

**A** (環境防災課) 過去にもポンプ自動車です。町の消防施設等整備事業実施要領で、耐用年数は16年となっていますが、車検が残っているので17年から18年での更新となります。

### 〔ゴルフ場利用税交付金〕

**Q** (八角議員) ゴルフ場利用税交付金の算定方法は。町のゴルフ場であるカレドニアゴルフクラブの利用者数により交付額が決まるのか。

**A** (企画財政課) 県税なので、県の推計した伸び率を町の交付実績に当てはめて推計したものです。

### 〔収税状況〕

**Q** (森川議員) 町税109,507千円増の根拠は。

**A** (税務課) 大きなものとして26年度から町民税の均等割で一人当たり500円の増、固定資産税の家屋分の新增築分増、軽自動車税の登録増によるためです。

**Q** (森川議員) 固定資産税の増収理由は。

**A** (税務課) 25年度当初予算より、25年度実績見込みが増となり、それを基に算出しました。

**Q** (森川議員) 幼少時から税の重要さ周知必要だが。

**A** (税務課) 滞納者の中には納税意識が薄いこともある。小学生対象に租税教育を行っているが、非常に重要であります。

### 〔街路灯〕

**Q** (森川議員) 商店街中心に街路灯が老朽化するなどしているが。

**A** (環境防災課) 今後はLED照明は省電力、長寿命でメリットが多く、撤去等された場合は設置をし

ていきます。

### 〔庁舎総合案内業務〕

**Q** (森川議員) 本来の仕事以外に役場職員に案内業務をさせるのはいかがなものか。

**A** (総務課) 26年度は業務委託をする予定で委託料346万6千円を予算計上しています。

## 民生文教 常任委員会

### 〔文化財の保護〕

**Q** (杉森議員) 旧横芝町役場に保管してある文化財の保護は。他に代替施設はあるのか。

**A** (社会文化課) 担当課とすれば資料館的なものを建設したいが、財政的に難しいため、懸案事項とさせていただきます。代替施設は芝崎にプレハブがあり、一時的にということであれば大総会館も利用できます。

**Q** (杉森議員) 以前に

トラブルのあった介護施設はその後改善されたのか。今後、県の立ち入りや指導を受けることはないのか。

**A** (福祉課) 今後研修などを通して充実させていきたいと聞いております。

### 〔児童医療費助成制度〕

**Q** (山崎議員) 児童医療費助成制度の拡充について議会ではいろいろな意見がある。高校1年生だけを対象とするのは格差が生じるのではないか。

**A** (福祉課) 町長の公約の一つであり、事業を開始するに当たっていきなり高校生全員とするのは予算面などで無理かと思いい、一年生を対象とし、可能であれば今後、2年生、3年生に拡充したいと考えています。現在の高校2年生は受けることができませんが、どこかで境を作らないと始できないことから致し方ないと考えています。

### 〔町民サービスセンター〕

**Q** (野村議員) 26年度予算計上の町民サービスセンターのセキュリティの概要について説明を願いたい。

**A** (住民課) 監視カメラ



ラと警察等への通報システムが主です。

**【国民健康保険の特別調整交付金】**

**Q** (野村議員) 国民健康保険の特別調整交付金が獲得されるということですが、県内の順位的なものがあれば説明を願いたい。

**A** (住民課) 国保の特々調の獲得につきましては多くの採択項目があり、項目ごとに基準となる点数があります。今年度の申請自治体は24市町村であり、その中の18団体だけが採択されたわけです。来年度も獲得できるように努力していく所存です。

**【敬老会】**

**Q** (鈴木克征議員) 敬老会について隔年の実施となっているが、以前に実施していたように一か所で行う計画か。地区社協で実施した敬老事業が大変好評であったと聞いているが。

**A** (福祉課) 地区社協で平成25年度に実施した事業が、大変好評であった旨を含めて協議をしましたが、今年度は予定通り一か所に集めて実施する方向です。

**【がん検診】**

**Q** (鈴木克征議員) がん検診事業費が増加しているようですが、各検診それぞれが伸びているのですか。

**A** (健康管理課) 大腸がん検診・子宮がん検診・乳がん検診等で利用実績が伸びております。

**【国保財政】**

**Q** (齋藤議員) 国保税率の改正に伴い、税額が上昇する中、住民課が主催する水中ウォーキングなどの健康づくり事業の意味合い(医療費の抑制)を、よりアピールしていただきたい。

**A** (住民課) 広報にも、国保財政が厳しい中、健康づくり事業が国保の歳出においては、被保険者の負担を抑える大きな柱だということを掲載いたしました。また、各種健康事業等を受講されている方へ向けても、この点、今後もPRをしていきたいと思っております。

**産業建設  
常任委員会**

**【新規就農者の支援】**

**Q** (川島仁議員) 新規就農者は、毎年何人くらいいるのか。新規就農者にはどのような支援を行っているのか。

**A** (産業振興課) 25年度は4件5人、その前年は2人です。45歳未満の新規就農者には青年就農給付金として150万円を5年間支援していきます。

**Q** (川島仁議員) 私も研修生を15人位受け入れているが、千葉県には魅力を感じないと話しており、他県の市や町では支援があり、行ってしまおう。町でも手厚い支援を行い、人口増加にも繋げてほしい。

**A** (産業振興課) 今年度町では農婚に力を入れ始めており、夫婦で就農し生きがいのある農業の町にしていきたいと考えます。

**【経営体育成支援事業】**

**Q** (五木田議員) 今年

2月に国の助成事業の申込み受付があり、申請したすべてが許可にならなかったと聞いているが確かか。

**A** (産業振興課) 県からの指導により、地域の話し合いが行われているマスタープランに位置付けられた担い手が対象となると連絡を受け、短期間でマスタープランを修正することは困難であるため、全員取下げとしました。

**Q** (五木田議員) 中には補助制度を利用して、少しでも先に行こうという担い手も多いのだからしっかりと対応してほしい。

**A** (産業振興課) 県からも短期間での取りまとめを示されるため、情報を注視しながら対応して参りたいと思っております。

**【銚子連絡道路】**

**Q** (浅野議員) 銚子連絡道路の進捗と光インター

付近の町有地も含めた計画は。

**A** (都市建設課) あけぼの橋付近農免道路までの接続道路が28年での完成予定となっております。また、光インター周辺の活用につ

いては、旧光町時代から検討しておりますが、未だ活用方法に対し用途が立っていません。

**【地産地消事業】**

**Q** (浅野議員) 地産地消事業を積極的に取り組んで頂きたい。

**A** (産業振興課) 限られた予算で事業を行っているが、予算を増やせるよう努力していきたいと思っております。

**【新栗嶋橋工事】**

**Q** (鈴木和彦議員) 新栗嶋橋の横芝側は計画が変更となり、田畑を分断されてしまう農地の地権者から

は、なかなか承諾を得ることができないと聞いているが。

**A** (都市建設課) 新栗嶋橋の大総側ルートについては2転3転し、確かにもめています。富下側は直線で田畑の分断が生じずスムーズにいったが、於幾側は猛反対でした。本年度ルートを再検討し、地元説明会を開催したところ、概ねの承諾はいただきましたが、やはり、一部の地権者からの反対があり、現在、再度検討をしております。



**【清長大橋工事】**

**Q** (鈴木和彦議員) 清長大橋の長塚側は、新栗嶋橋のように既存道路を利用して共用できるようにはないのか。